

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2022/09/28

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	37.98	0.02
JPY/THB	0.2622	0.0000
USD/JPY	144.80	0.05
EUR/THB	36.44	-0.06
EUR/USD	0.9594	-0.0015
USD/CNH	7.179	0.006
SGD/THB	26.39	0.00
AUD/THB	24.44	-0.06
USD/INR	81.58	-0.05
USD Index	114.11	0.00

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.730	0.047
10Y (THB)	3.214	0.042
5Y (USD)	4.185	-0.007
10Y (USD)	3.945	0.021

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,626.5	2.9
WTI (Oil)	78.50	1.79
Copper	7,353.0	11.5

Stock

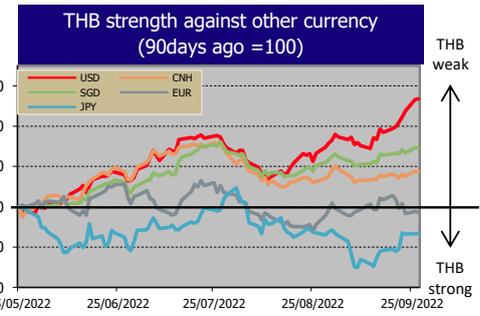
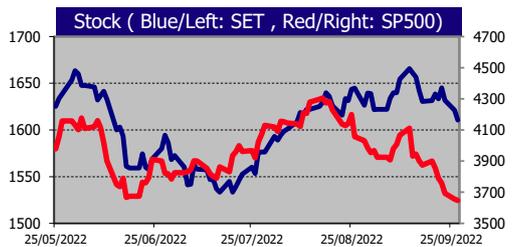
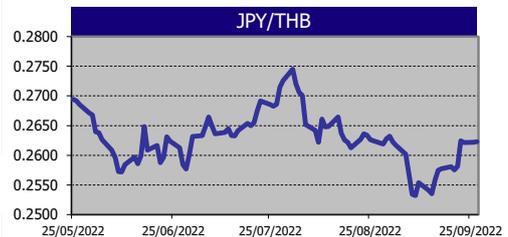
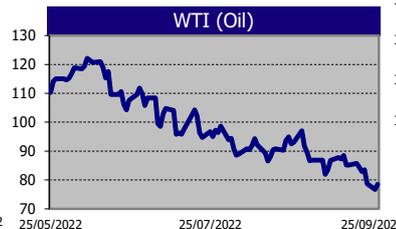
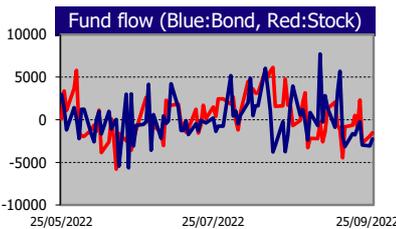
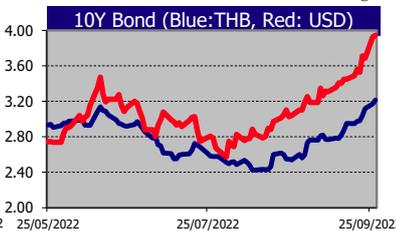
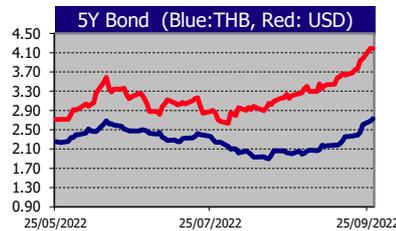
	Close	CHANGE
SET (TH)	1,610.58	-10.67
NIKKEI (JP)	26,571.87	140.32
DOW (US)	29,134.99	-125.82
S&P500 (US)	3,647.29	-7.75
SHCOMP (CN)	3,093.86	42.64
DAX (GER)	12,139.68	-88.24

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(1,526)	392.7
Bond net flow	(2,261)	798.2

*compared with previous day

(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは小幅上昇。37パーツ後半で始まり、翌日にタイ中銀MPCを控えていたことや、38パーツの大台が意識される水準だったために方向感に欠けてレンジ推移。海外時間、英財務大臣が英金融機関と面談を行い、市場に落ち着きを取り戻そうとしたものの、年金基金や保険会社からと思われる英債売りフローが強まり英債利回りが大きく上昇。これが欧州債や米債にも波及したほか、FRB高官からのタカ派発言も加わって再び38パーツ目前の水準へ上昇、37.98で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は144円半ばで取引を開始。対ドルでのユーロ、債券買い戻しが入り、徐々にドル円も水準を切り下げてバンコク時間終盤には144円前半へ下落。海外時間、米8月耐久財受注が予想を上回るが影響は限定的。英債利回りの上昇や複数のFRB高官から利上げの正当性を主張するような発言が出たために144.80まで戻して終えた。

Bangkok Dealer's Eye

昨日のドルパーツは本日のタイ中銀 (BOT) の金融政策決定会合 (MPC) を控えて非常に小動きの展開、今朝38ちょうどを越えましたがレートが走ることなく推移しておりイベント前の様子見状態となっています。市場では25bpの利上げ予想が優勢ながら、グローバルに積極的な利上げが進められている環境下、各国との金利差面から50bpの利上げ予想も見られます。そのような中、ここ数日で市場が大きく崩れ景気減速懸念から原油価格も80ドルを割れてきていることは、CPIの構成要素に占めるエネルギーの割合が大きいタイにとっては今後CPI低下にプラスに働く可能性がありBOTの判断にも影響を与える可能性があります。ただ、市場予想と同じまたは乖離していたとしてもイベント通過をきっかけとして為替や金利が大きく動く可能性があるため注意しておきたいです。(塩谷)